

スーパーマーケット業界全体の発展 や 業界全体での取り組み など、 他団体との連携も強化しています。

AJSの活動は、スーパーマーケット業界全体の発展にも視野を広げ、流通関係の他団体との協業にも積極的に取り組んでいます。
統計数値の公表や流通BMSの推進、行政法令対応など、活動は多岐に渡ります。

スーパーマーケット販売統計調査（毎月）

●調査規模

パネル企業数：270社（約7,000店舗）

●公表データ

1.販売統計数値

- ・総売上高、部門別データ
- ・地方分類別集計データ
- ・保有店舗数別集計データ

2.景気動向(DI※)調査

※Diffusion Index

- ・中核店舗における売上、収益、仕入原価、販売価格、客単価、客数などのDI
- ・景気状況、消費者購買意欲、店舗周辺の競合状況、地域の景気などのDI

スーパーマーケット年次統計調査（毎年）

●調査目的

流通3団体加盟企業を中心(約290社)にスーパーマーケットの実態や課題についてアンケート調査を実施し、その集計分析を通して、スーパーマーケット経営に役立つデータや指標を提供する目的で実施するもの。

●調査項目（例）

- 1.店舗・センター保有状況
- 2.人事環境
- 3.決済手段、ポイントカード
- 4.販売促進、サービス
- 5.プライベートブランド商品
- 6.環境対策
- 7.その他行政対応
- 8.店舗状況・環境
- 9.SM経営指標レポート
(帝国データバンク)

流通BMS「スマクラ」の普及推進

●スマクラとは

流通4団体が推奨する、最新のクラウド型サービスであり、今後の業界標準である流通BMS対応を中心に、Web-EDIや従来型EDI、FAX自動配信も含めた統合EDIサービスです。

※推奨団体

- オール日本スーパーマーケット協会
- (一社)日本スーパーマーケット協会
- (一社)全国スーパーマーケット協会
- (一社)日本ボランタリーチェーン協会



●説明会概要（例）

全国各地で「流通BMS活用推進説明会」を合同開催し、各団体の会員企業の受発注効率化を支援しています。



講演：
「スーパーマーケットの課題と展望」
「流通BMS導入のメリットと活用戦略」

事例発表：
「〇〇スーパーにおける活用事例」

行政法令対応の業界連携

～様々な法令対応等に関して、業界連携を強化～

- 物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画
- 特定技能・技能実習 外国人の受け入れ対応
- HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引書の作成
- 新型コロナウイルス 感謝を込めた統一ポスターの作成
- 新型コロナウイルス 報道に関する要望書の発出
- 新型コロナウイルス 自主宣言スキームの取組み
- 新型コロナウイルス 感染拡大予防ガイドラインの作成
- レジ袋有料化の在り方に係るガイドライン説明会の開催
- 総額表示 価格表示に関するポイントマニュアルの作成
- 軽減税率 統一ポスターの作成
- 新卒学生向け企業合同説明会の実施 など

